

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号  
特開2000-354481  
(P2000-354481A)

(43) 公開日 平成12年12月26日 (2000. 12. 26)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup> 識別記号 F I テーマコード\* (参考)  
A 2 4 F 47/00 A 2 4 F 47/00

審査請求 未請求 請求項の数 3 書面 (全 4 頁)

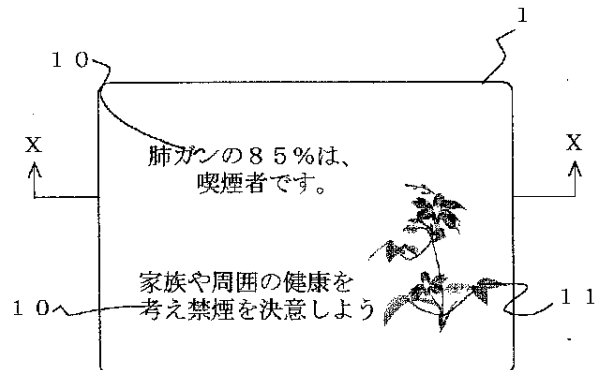
(21) 出願番号	特願平11-203612	(71) 出願人	599100051 田中 隆行 埼玉県入間市春日町 2-14-11-1407
(22) 出願日	平成11年 6 月13日 (1999. 6. 13)	(72) 発明者	田中 隆行 埼玉県入間市春日町 2-14-11-1407

(54) 【発明の名称】 禁煙促進カード

(57) 【要約】

【課題】 禁煙促進カード自体の寿命を長くし、さらにこれら塩基性物質を減少させる禁煙促進カードを利用し、その利用者が、そのものを使用する目的を常のに確認すると共に、確実に禁煙を促進できる禁煙促進カードを提供する事を目的とする。

【解決手段】 禁煙促進カードは、平面状のカード基盤と、このカード基盤上またはカード基盤中に放射性物質を塗着または含有してなる禁煙促進カードであって、このカード面に禁煙促進用の語句やイメージを表示した記載欄を設けてなるものである。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 放射性物質をアルミニウム金属と合金化してなるカードを形成してなり、このカードを喫煙前のタバコに接触または至近位置に近接させてタバコのニコチン又は、タールなどの塩基性物質を減じるようにしたことを特徴とする禁煙促進カード。

【請求項2】 平面状のカード基盤と、このカード基盤上の一面側に放射性物質を真空蒸着して形成した放射性物質層を形成し、このカードの放射性物質層を面を喫煙前のタバコに接触または至近位置に近接させてタバコのニコチン又は、タールなどの塩基性物質を減じるようにしたことを特徴とする禁煙促進カード。

【請求項3】 平面状のカード基盤と、このカード基盤上またはカード基盤中に放射性物質を塗着または含有してなる禁煙促進カードであって、このカード面に禁煙促進用の語句やイメージを表示する記載部を設けてなることを特徴とする禁煙促進カード。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、タバコのニコチン又は、タールなどの塩基性物質を減じて中毒症状を軽減させる禁煙促進カードであって、特に、この禁煙促進カードを使用し実質的な効果を促進させるとともに、使用者が禁煙を意識的に確認する禁煙促進カードに関する。

## 【0002】

【従来の技術】従来は、ニコチンやタール等、塩基性物質を減少させる装置、軽減法なるものは、特公昭45-959号で開示されているように、放射性鉍粉末を紙、布その他に定着させた放射板をタバコケースにタバコと共に収容すれば良い方法が知られている。

【0003】ところで、これらの装置を得る方法として、例えば、酢酸ウラニウムの3~5%溶液を作り、強靱な布を機材としてこの溶液内に浸漬して引き上げて、酢酸ウラニウムを定着した放射板をシガレットケース内側のタバコ収納面に接着剤にて固定するシガレットケースを得る方法。または、天然ウラン鉍の微粉末をポリビニルアルコールを接着性展延剤として糊状になし皮製のシガレットバック（タバコの箱共収納するケース）の内面に塗着して乾燥させて形成したシガレットバックを得る方法が開示されている。

【0004】これら従来の方法は、いずれも微弱な放射線をタバコに与えることによりタバコの分子配列が安定し燃焼に際して塩基性物質が揮散が減少することが想定され、実験結果でも効果が確認されている。しかし、いずれの装置も、放射性物質が剥落し寿命が短い等の欠点を有していた。

【0005】さらに、これらの装置は、使用者がこの装置によりタバコのニコチンやタール等、塩基性物質を減少させることで、ニコチン又は、タールなどの塩基性物質を減じて中毒症状を軽減させて、ニコチン依存症を回

避し、禁煙も促進できるものであるが、このような装置によりタバコのニコチンやタール等、塩基性物質を減少させることが、逆に喫煙量が増加する傾向にも陥っていた。

【0006】以上の問題点を解決するために、塩基性物質を減少させる装置、軽減法なるものを使用してタバコの中のニコチンやタール等、塩基性物質を減少させるに際して、その使用者にその禁煙促進カードの使用目的を徹底させることの必要性が重要であることがわかった。そこで、説明書を添付する事を試みたが、やはり使用者は、いつの間にか、塩基性物質を減少させる装置、軽減法なるものの利用目的を忘れてしまい禁煙が達成されないでいた。

## 【0007】

【発明が解決しようとする課題】そこで、本発明の目的は、禁煙促進カード自体の寿命を長くし、さらにこれら塩基性物質を減少させる禁煙促進カードを利用し、その利用者が、そのものを使用する目的を常に確認すると共に、確実に禁煙を促進できる禁煙促進カードを提供する事を目的とする。

## 【0008】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために、請求項1記載の発明となる禁煙促進カードは、放射性物質をアルミニウム金属と合金化してなるカードを形成してなり、このカードを喫煙前のタバコに接触または至近位置に近接させてタバコのニコチン又は、タールなどの塩基性物質を減じるようにした。

【0009】請求項2記載の発明となる禁煙促進カードは、平面状のカード基盤と、このカード基盤上の一面側に放射性物質を真空蒸着して形成した放射性物質層を形成し、請求項1と同様にこのカードの放射性物質層を面を喫煙前のタバコに接触または至近位置に近接させてタバコのニコチン又は、タールなどの塩基性物質を減じるようにした。

【0010】請求項3記載の発明となる禁煙促進カードは、平面状のカード基盤と、このカード基盤上またはカード基盤中に放射性物質を塗布または真空蒸着などによって塗着または、含有してなる禁煙促進カードであって、このカード面に禁煙促進用の語句やイメージを表示する記載部を設けてなるものである。

## 【0011】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施例について、図面を参照して説明する。図1は、本発明の禁煙促進カードの使用状態を示す斜視説明図、図2は、図1のY方向から見た禁煙促進カード断面説明図、図3は、本発明の禁煙促進カードの平面説明図、図4は図3のX-X線断面説明図、図5は、本発明の禁煙促進カードの他の使用状態を示す斜視説明図である。

【0012】まず、本発明の禁煙促進カード1は、理想的には、図3に示すように、平面状のカード基盤2と、

このカード基盤2上またはカード基盤2中に放射性物質を塗布または真空蒸着などによって塗着または、含有してなる禁煙促進カードであって、図3に示すでは、真空蒸着によってカード基盤2上に放射性物質層3を形成(図4参照)し、このカード面に禁煙促進用の語句10やイメージ11を表示する記載部を設けてなる。

【0013】放射性物質とは、非常に微弱で人体に影響のないものが選択され、従来公知の材料が選択されれば良いが、特に、禁煙促進カード1の表面にまたは、禁煙促進カード1内に含有形成される方法として、まず第1の発明は、放射性物質をアルミニウム金属と合金化してなるカードを形成してしまうことで得られる。

【0014】また、第2の発明としては、図4に示すように、平面状のカード基盤2と、このカード基盤上の一面側に放射性物質を真空蒸着して形成した放射性物質層3を形成しすることで得られる。例えば、放射性物質と金属タールを0.04~0.16%混合し、カード基盤上に放射性物質を真空蒸着する。

【0015】このように、形成することによって、放射性物質は、微弱であっても不用意に剥落せず、極めて寿命の長い禁煙促進カード1が得られる。

【0016】次に、この禁煙促進カード1の使用方法について説明する。図1、図2に示しように、タバコケース20の封21を開け、禁煙促進カード1をタバコ22に接触させてタバコケース20内に入れて、約12時間程度以上放置しておく。タバコケース20内に入れる際、タバコ22とタバコ22の間に入れても良い。

【0017】また、この禁煙促進カード1は、喫煙前のタバコ22に直接、接触させたほうが効果的であるが、至近位置に近接させるだけでも効果が得られるので、例えば、図5に示したように、タバコケース20の封21を開けずにオーバーフィルム22のみを開けて、タバコケース20とこのオーバーフィルム22の間に禁煙促進カード1を配置して、タバコ22のニコチン又は、タールなどの塩基性物質を減じるようにしてもよい。

【0018】本発明の禁煙促進カード1は、以上のように使用されるが、この禁煙促進カード1面に禁煙促進用の語句10、例えば、「肺ガンの85%は、喫煙者です。」とか「家族や周囲の健康を考え禁煙を決意しよ

＊う」なる語句が表示されているので使用者は、使用の都度、使用目的を確認でき、禁煙を促進できる。

【0019】禁煙を促進するイメージ11は例えば、家族の写真や自然のイメージ、天使のイメージを表示すればよく、あるいは喫煙が死につながるイメージとしてドクロのマーク等であってもよい。

【0020】ところで、これらイメージを含め、禁煙促進カード1の禁煙促進用の語句やイメージを表示する記載欄には、必ずしも禁煙促進カード1の製造段階で最初から語句やイメージを表示しておく必要はなく、使用者に選択表示するために複数の語句やイメージを表示した語句・イメージラベルを用意しておくだけでも良い。

【0021】

【発明の効果】以上説明したように、本発明の禁煙促進カードによれば、放射性物質がカード基盤と合金化または蒸着等により形成されているので不用意に剥落せず禁煙促進カード自体の寿命を長くし、さらにこれら塩基性物質を減少させる装置、軽減法を利用し、その利用者が、禁煙促進カード表面に記載された禁煙促進用の語句やイメージを表示した記載欄を目にして、それを使用する禁煙目的を常のに確認出来るので確実に禁煙を促進でき極めて有益なものとなる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の禁煙促進カードの使用状態を示す斜視説明図。

【図2】図1のY方向から見た禁煙促進カード断面説明図。

【図3】本発明の禁煙促進カードの平面説明図。

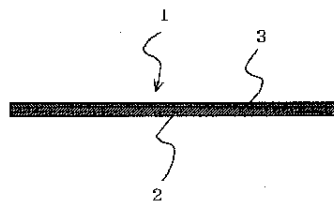
【図4】図3のX-X線断面説明図。

【図5】本発明の禁煙促進カードの他の使用状態を示す斜視説明図である。

【符号の説明】

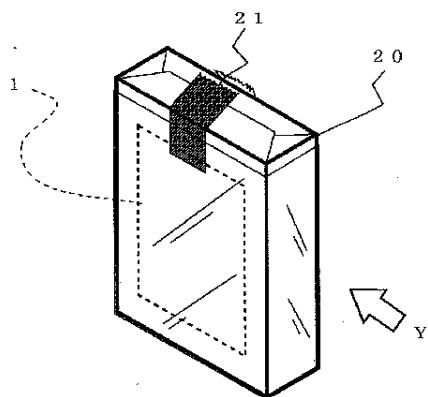
- 1 禁煙促進カード
- 2 カード基盤
- 3 放射性物質層
- 10 語句
- 11 イメージ
- 22 タバコ

【図4】

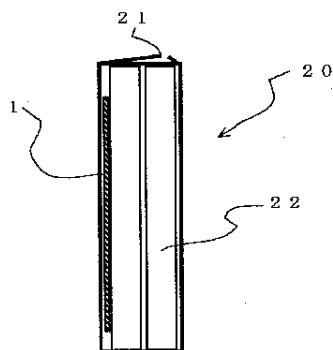


＊

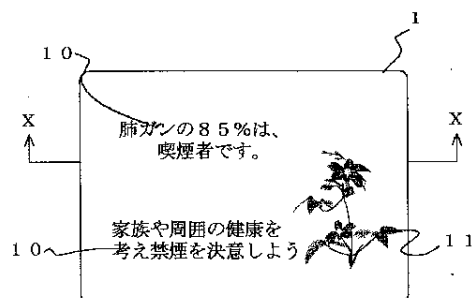
【図1】



【図2】



【図3】



【図5】

